

3. 製造業

生産・売上の状況

—業況DI、生産額DIともプラス台が続く—

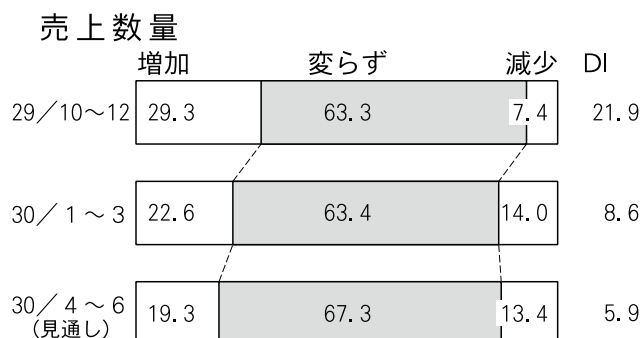
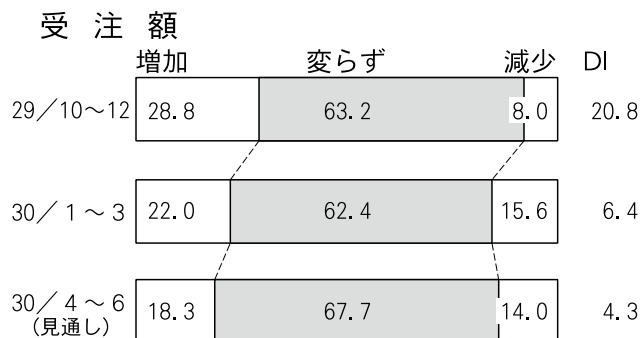
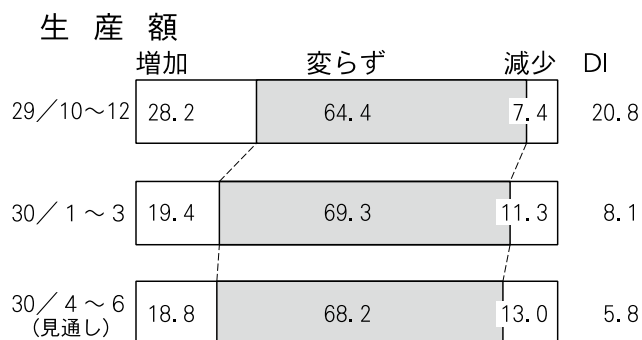
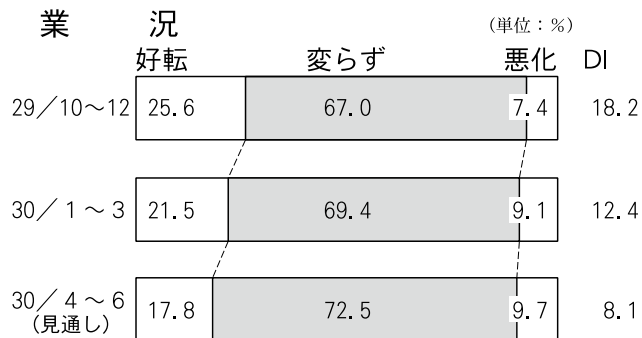
製造業の業況DIは+12.4と前期と比べ5.8ポイント後退、生産額DIは+8.1と前期と比べ12.7ポイント後退しているが、業況判断DI・生産額DIとも7期連続でプラス台を維持している。

生産額DIを業種別にみると、15業種中生産額DIがプラス台にあるのがパルプ・紙加工、窯業・土石、一般機械器具の3業種、±0が繊維工業、家具装備品、建物用金属製品、金属プレス・メッキの4業種、マイナス台が食料品製造、衣類その他繊維製品、木材・木製品、出版・印刷、金属製品、電気機械器具、輸送用機械器具、プラスチック製造の8業種となっている。

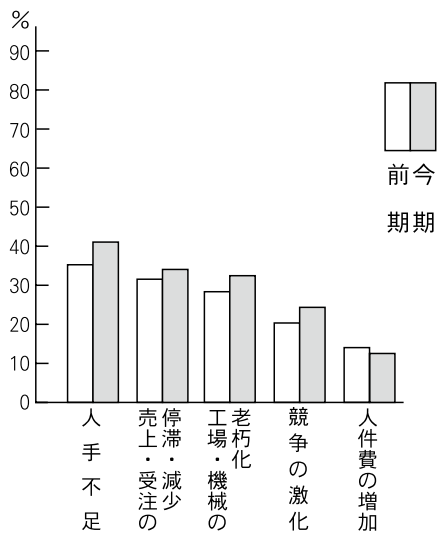
資金繰りDIは△2.1と前期と比べ3.2ポイント悪化している。

経営上の問題点は、「人手不足」41.4%、「売上・受注の停滞・減少」34.4%、「工場・機械の老朽化」32.8%、「競争の激化」24.7%、「人件費の増加」12.9%の順となっている。今期は「人手不足」が前期と比べ大きく増加している。

来期の業況DIは+8.1と今期と比べ4.3ポイントの後退、生産額DIも+5.8と今期と比べ2.3ポイント後退するもプラス台を維持すると予測している。



経営上の問題点



収益の状況

－ 4期連続プラス台を維持－

今期の収益D Iは+3.2と前期の+17.1と比べ13.9ポイントの後退するも、4期連続でプラス台となった。今回調査で収益D Iがプラス台にあるのは製造業のみである。来期の収益D Iは△1.1と今期と比べ4.3ポイント悪化すると予測している。

業界の新しい動き・課題・見通し等… ご意見

- ・ロボットを使用した省力化のニーズは増大するも予算的に厳しい。
(一般機械器具製造)
- ・仕事量はやや増加しているが、人手が不足しているため消化しきれていない。
(生コンクリート製造)
- ・人手が少なく、受注が限られる。
(金属プレス・メッキ)

資金繰り

(単位：%)

	楽	変わらず	苦しい	DI
29/10~12	10.1	80.9	9.0	1.1
30/1~3	10.3	77.3	12.4	△ 2.1
30/4~6 (見通し)	9.2	79.5	11.3	△ 2.1

収益

	増加	変わらず	減少	DI
29/10~12	26.6	63.9	9.5	17.1
30/1~3	17.2	68.8	14.0	3.2
30/4~6 (見通し)	12.4	74.1	13.5	△ 1.1

仕入単価

	上昇	変わらず	下降	DI
29/10~12	13.3	85.6	1.1	12.2
30/1~3	12.3	86.1	1.6	10.7
30/4~6 (見通し)	15.1	83.3	1.6	13.5

販売単価

	上昇	変わらず	下降	DI
29/10~12	7.4	87.8	4.8	2.6
30/1~3	4.3	90.9	4.8	△ 0.5
30/4~6 (見通し)	5.9	88.7	5.4	0.5

設備投資の動向

－実施率、来期増加を見込む－

今期の設備投資実施率は7.5%と前期の9.0%と比べ1.5ポイント減少した。

設備の内訳は、機械の新・増設が57.1%、機械の更新が28.6%、事業用土地・事業用建物が7.1%となっている。

設備の主な目的は合理化・省力化投資が57.1%、拡販投資が42.9%、開発投資が7.1%となっている。

来期の実施予定は9.1%と今期と比べ1.6ポイントの増加を予測している。

設備投資動向

〔今期の実績〕

30 / 1～3月期実績

実施の有・無	内 訳	比率(%)
○実施した 7.5%	事業用土地	7.1
	事業用建物	7.1
	機械の新・増設	57.1
	機械の更新	28.6
○実施しない 92.5%		

(注) 比率は複数回答です。

〔来期の見通し〕

30 / 4～6月期予想

実施の有・無	内 訳	比率(%)
○計画あり 9.1%	事業用土地	5.9
	事業用建物	23.5
	機械の新・増設	52.9
	機械の更新	23.5
○計画なし 90.9%		

(注) 比率は複数回答です。

〈参考〉

製造業の生産・収益状況

〔来期の見通し〕

(30年4～6月期の見通し)

	生 産									
	D I	-46以下	-31～-45	-16～-30	-1～-15	± 0	+1～+15	+16～+30	+31～+45	+46以上
収 益	+46以上									
	+31 } +45									
	+16 } +30								金属製品	
	+1 } +15						プラスチック製造	食料品製造業		
	± 0			出版・印刷 輸送用機械器具	金属プレス・メッキ	木材木製品 家具装備品		一般機械器具		
	-1 } -15			繊維工業						
	-16 } -30			パルプ・紙加工品 窯業・土石		衣服その他 繊維製品		電気機械器具		
	-31 } -45									
-46以下										

* D I ……増加企業割合－減少企業割合の回答割合を表わす。

製造業の内訳

(1) 食料品製造業

生産額の数値（増加企業数－減少企業数）は、今期△1（前期＋6）と悪化、収益も△4（前期＋6）と悪化している。

原材料仕入価格は＋4（前期＋7）と下降、販売単価も＋1（前期＋2）と下降している。

来期の見通しは、生産額は＋3と改善、収益も＋2と改善を予測している。

経営上の問題点では、前期と同様に「人手不足」が一番大きな問題となっている。

経営上の問題点

順位	第1位	第2位	第3位	第3位
項目 (回答 17社中)	人手不足	売上・受注の停滞・減少	工場・機械の老朽化	原材料高
件数	8	6	3	3

(2) 衣服・その他繊維製品

生産額は今期△2（前期＋3）と悪化、収益も今期△3（前期＋3）と悪化している。

原材料仕入価格は＋2（前期＋2）と横ばい、販売単価は△2（前期＋1）と下降している。

来期の見通しは、生産額は±0と改善、収益は△3と横ばいを予測している。

経営上の問題点では、「人件費の増加」が前期と比べ大きく増加している。

経営上の問題点

順位	第1位	第1位	第3位	第4位
項目 (回答 18社中)	売上・受注の停滞・減少	人件費の増加	競争の激化	工場・機械の老朽化
件数	8	8	7	4

生産額 (単位：件)

調査期	今期	前期	前年同期に比べた動き	見通し
内訳	30/1～3	29/10～12		30/4～6
増加	4	8	3	6
変らず	8	9	9	8
減少	5	2	5	3
増加-減少	△1	6	△2	3

収益

調査期	今期	前期	前年同期に比べた動き	見通し
内訳	30/1～3	29/10～12		30/4～6
増加	1	7	2	4
変らず	11	11	11	11
減少	5	1	4	2
増加-減少	△4	6	△2	2

原材料仕入価格

調査期	今期	前期	前年同期に比べた動き	見通し
内訳	30/1～3	29/10～12		30/4～6
上昇	4	7	-	3
変らず	13	12	-	14
下降	0	0	-	0
上昇-下降	4	7	-	3

販売単価

調査期	今期	前期	前年同期に比べた動き	見通し
内訳	30/1～3	29/10～12		30/4～6
上昇	1	2	-	1
変らず	16	17	-	16
下降	0	0	-	0
上昇-下降	1	2	-	1

(注) この表の数字は企業の回答数を表す。

生産額 (単位：件)

調査期	今期	前期	前年同期に比べた動き	見通し
内訳	30/1～3	29/10～12		30/4～6
増加	0	4	4	1
変らず	16	12	12	16
減少	2	1	2	1
増加-減少	△2	3	2	0

収益

調査期	今期	前期	前年同期に比べた動き	見通し
内訳	30/1～3	29/10～12		30/4～6
増加	1	4	2	1
変らず	13	12	14	13
減少	4	1	2	4
増加-減少	△3	3	0	△3

原材料仕入価格

調査期	今期	前期	前年同期に比べた動き	見通し
内訳	30/1～3	29/10～12		30/4～6
上昇	3	2	-	5
変らず	14	15	-	12
下降	1	0	-	1
上昇-下降	2	2	-	4

販売単価

調査期	今期	前期	前年同期に比べた動き	見通し
内訳	30/1～3	29/10～12		30/4～6
上昇	0	2	-	0
変らず	16	14	-	14
下降	2	1	-	4
上昇-下降	△2	1	-	△4

(注) この表の数字は企業の回答数を表す。

(3) 窯業・土石製品

生産額は今期+5（前期+5）と横ばい、収益は+3（前期+1）と好転している。

原材料仕入価格は+3（前期+4）と下降、販売単価は±0（前期△1）と上昇している。

来期の見通しは、生産額は△3と悪化、収益も△4と悪化を予測している。

経営上の問題点では、「工場・機械の老朽化」「人手不足」「売上・受注の停滞・減少」「原材料高」の順となっている。

経営上の問題点

順位	第1位	第2位	第3位	第3位
項目 (回答 16社中)	工場・機械の老朽化	人手不足	売上・受注の停滞・減少	原材料高
件数	12	6	5	5

(4) プラスチック製品製造

生産額は今期△3（前期+1）と悪化、収益も△1（前期+3）と悪化している。

原材料仕入価格は±0（前期+1）と下降、販売単価も△2（前期△1）と下降している。

来期の見通しは、生産額は+1と改善、収益も+1と改善を予測している。

経営上の問題点では、「人手不足」が前期と比べ大きく増加している。

経営上の問題点

順位	第1位	第2位	第2位	第4位
項目 (回答 11社中)	人手不足	売上・受注の停滞・減少	販売納入先からの値下げ要請	工場・機械の老朽化
件数	5	4	4	3

生産額 (単位：件)

調査期 内訳	今期	前期	前年同期に 比べた動き	見通し
	30/1~3	29/10~12		30/4~6
増加	6	9	4	1
変らず	9	4	11	11
減少	1	4	1	4
増加-減少	5	5	3	△3

収益

調査期 内訳	今期	前期	前年同期に 比べた動き	見通し
	30/1~3	29/10~12		30/4~6
増加	6	6	3	1
変らず	7	6	8	10
減少	3	5	5	5
増加-減少	3	1	△2	△4

原材料仕入価格

調査期 内訳	今期	前期	前年同期に 比べた動き	見通し
	30/1~3	29/10~12		30/4~6
上昇	3	4	-	4
変らず	13	13	-	12
下降	0	0	-	0
上昇-下降	3	4	-	4

販売単価

調査期 内訳	今期	前期	前年同期に 比べた動き	見通し
	30/1~3	29/10~12		30/4~6
上昇	1	2	-	1
変らず	14	12	-	15
下降	1	3	-	0
上昇-下降	0	△1	-	1

(注) この表の数字は企業の回答数を表す。

生産額 (単位：件)

調査期 内訳	今期	前期	前年同期に 比べた動き	見通し
	30/1~3	29/10~12		30/4~6
増加	0	2	2	2
変らず	8	8	5	8
減少	3	1	4	1
増加-減少	△3	1	△2	1

収益

調査期 内訳	今期	前期	前年同期に 比べた動き	見通し
	30/1~3	29/10~12		30/4~6
増加	2	4	3	2
変らず	6	6	5	8
減少	3	1	3	1
増加-減少	△1	3	0	1

原材料仕入価格

調査期 内訳	今期	前期	前年同期に 比べた動き	見通し
	30/1~3	29/10~12		30/4~6
上昇	1	1	-	0
変らず	9	10	-	11
下降	1	0	-	0
上昇-下降	0	1	-	0

販売単価

調査期 内訳	今期	前期	前年同期に 比べた動き	見通し
	30/1~3	29/10~12		30/4~6
上昇	0	1	-	1
変らず	9	8	-	9
下降	2	2	-	1
上昇-下降	△2	△1	-	0

(注) この表の数字は企業の回答数を表す。

(5) 一般機械器具

生産額は今期+2（前期+1）と好転、収益も±0（前期△1）と改善している。

原材料仕入価格は±0（前期△1）と上昇、販売単価は±0（前期±0）で横ばいとなっている。

来期の見通しは、生産額は+2と横ばい、収益も±0と横ばいを予測している。

経営上の問題点では、「人手不足」「競争の激化」「売上・受注の停滞・減少」「工場・機械の老朽化」の順になっている。

経営上の問題点

順位	第1位	第2位	第2位	第4位
項目 (回答 7社中)	人手不足	競争の激化	売上・受注 の停滞・減少	工場・機械 の老朽化
件数	4	3	3	1

(6) 金属製品

生産額は今期+6（前期+8）と後退、収益も+1（前期+7）と後退となっている。

原材料仕入れ価格は+4（前期+3）と上昇、販売単価は+1（前期+2）と下降している。

来期の見通しは、生産額は+9と好転、収益も+5と好転を予測している。

経営上の問題点では、「人手不足」「工場・機械の老朽化」「売上・受注の停滞・減少」「競争の激化」の順になっており、特に「人手不足」が前期と比べ大きく増加している。

経営上の問題点

順位	第1位	第2位	第3位	第3位
項目 (回答 27社中)	人手不足	工場・機械 の老朽化	売上・受注 の停滞・減少	競争の激化
件数	13	11	6	6

調査期	今期	前期	前年同期に 比べた動き	見通し
	30/1~3	29/10~12		
内訳				
増加	2	1	2	2
変らず	5	5	5	5
減少	0	0	0	0
増加-減少	2	1	2	2

調査期	今期	前期	前年同期に 比べた動き	見通し
	30/1~3	29/10~12		
内訳				
増加	1	1	2	1
変らず	5	3	5	5
減少	1	2	0	1
増加-減少	0	△1	2	0

原材料仕入価格

調査期	今期	前期	前年同期に 比べた動き	見通し
	30/1~3	29/10~12		
内訳				
上昇	0	1	-	0
変らず	7	5	-	7
下降	0	0	-	0
上昇-下降	0	1	-	0

販売単価

調査期	今期	前期	前年同期に 比べた動き	見通し
	30/1~3	29/10~12		
内訳				
上昇	0	0	-	0
変らず	7	6	-	7
下降	0	0	-	0
上昇-下降	0	0	-	0

(注) この表の数字は企業の回答数を表す。

調査期	今期	前期	前年同期に 比べた動き	見通し
	30/1~3	29/10~12		
内訳				
増加	8	9	8	10
変らず	17	20	15	16
減少	2	1	4	1
増加-減少	6	8	4	9

調査期	今期	前期	前年同期に 比べた動き	見通し
	30/1~3	29/10~12		
内訳				
増加	4	8	5	6
変らず	20	21	18	20
減少	3	1	4	1
増加-減少	1	7	1	5

原材料仕入価格

調査期	今期	前期	前年同期に 比べた動き	見通し
	30/1~3	29/10~12		
内訳				
上昇	4	3	-	6
変らず	23	27	-	21
下降	0	0	-	0
上昇-下降	4	3	-	6

販売単価

調査期	今期	前期	前年同期に 比べた動き	見通し
	30/1~3	29/10~12		
内訳				
上昇	3	2	-	5
変らず	22	28	-	21
下降	2	0	-	1
上昇-下降	1	2	-	4

(注) この表の数字は企業の回答数を表す。